

明治一五〇年 特別企画展

会津と熊本

会津戦争 そして西南戦争

期 間 平成 30 年 10 月 20 日 (土) ~
平成 31 年 1 月 30 日 (水)

場 所 熊本市田原坂西南戦争資料館

問合せ 熊本市文化振興課植木分室 096-272-0551
熊本市田原坂西南戦争資料館 096-272-4982

熊本市 田原坂
西南戦争資料館
KUHAKOTO CITY TABARUZAKA



会津と熊本

会津戦争 そして西南戦争

戊辰戦争のなかでも激しい戦いが繰りひろげられ、様々なドラマを生んだ会津戦争。その僅か9年後に勃発し、熊本が主戦場となった西南戦争。

これら2つの内戦は、ともに日本が近代国家として生まれ変わる画期となりました。双方を比較しながら、戦いから見た近代化のあり方を探ります。

また、これらに関わった人々を通して、会津と熊本、遠く離れた2つの地を結んだドラマを紹介していきます。

見どころ

- ・豊後口警視隊を率い、阿蘇の地で壮絶な死を遂げた「鬼官兵衛」こと佐川官兵衛の遺品。
- ・警視抜刀隊を指揮した旧会津藩士丹羽五郎が、抜刀隊戦死者の顕彰と慰霊のために編んだ「彰功帖」。
- ・旧会津藩重臣秋月梯次郎が、五高教師時代に小泉八雲に贈った書幅。

【内容と主な展示品】

■会津と熊本 刀にみるその魂

・十一代会津兼定作新々刀 無銘

・肥後住同田貫宗廣作新々刀 嘉永三年銘

■会津戦争と西南戦争 それぞれの攻城戦

・小銃 スペンサー銃（新島八重が使用した型式）ほか

・小銃弾の塊り 熊本城籠城戦後に廃棄されたもの

・アームストロング砲弾・四斤砲弾・12ドイム臼砲弾ほか

・錦絵「会津軍記 会津藩降伏」

■会津人の西南戦争 佐川官兵衛と山川浩

・佐川官兵衛直筆の和歌・伝着用 footprint

・濃州関兼氏作 伝豊後口警視隊使用の刀

・山川浩『京都守護職始末』松平容保六男恒雄の署名あり

■会津人の西南戦争 警視抜刀隊とその顕彰・慰霊

・錦絵「薩州鹿兒島征討記」警視抜刀隊の錦絵

・彰功帖屏風

■会津と熊本

引き継がれたドラマ

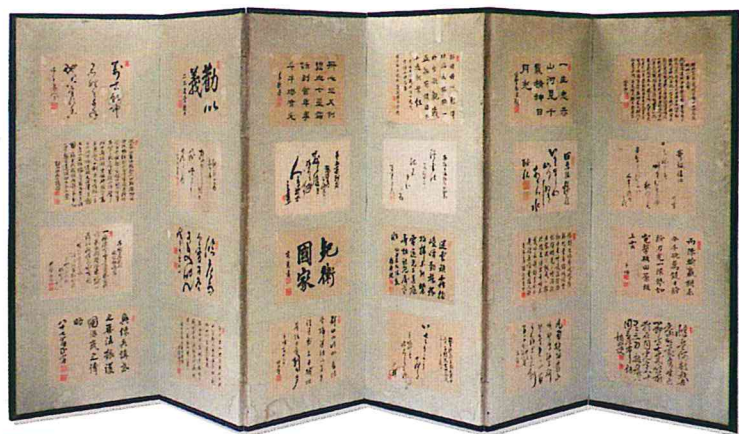
・秋月梯次郎書幅

・石光真清『城下の人』初版本



伝佐川官兵衛脚絆

秋月梯次郎書幅



彰功帖屏風



【お問合せ】
熊本市文化振興課植木分室 ☎096-272-0551
〒861-0195 熊本市北区植木町岩野 238 番地 1
熊本市田原坂西南戦争資料館 ☎096-272-4982
〒861-0163 熊本市北区植木町豊岡 858 番地 1

交通案内

- ・産交バス 鈴麦バス停下車・・・徒歩約 20 分
- ・産交バス 七本バス停下車・・・徒歩約 20 分
- ・産交バス 植木バス停下車・・・タクシー約 10 分
- ・九州自動車道植木 IC より・・・約 8 km
- ・JR 鹿兒島本線木葉駅より・・・タクシー約 10 分
- ・JR 鹿兒島本線植木駅より・・・タクシー約 15 分
- ・JR 鹿兒島本線田原坂駅より・・・徒歩約 30 分

利用案内

開館時間 9：00～17：00（入館は 16：30 まで）
入館料 一般（高校生以上）
個人 300 円、団体（20 名以上）240 円
小・中学生
個人 100 円、団体（20 名以上）80 円

*ただし乳幼児、障害者手帳をお持ちの方等の入場は無料です。詳細についてはお問い合わせ下さい。